

静岡県近代新聞記事テキスト化事業計画書

平成17年12月

近代新聞記事検索WEBサイト

<http://www.npoabc.jp/>

入力ボランティア申し込み

<https://www.npoabc.jp/vregist/entry.php>

エイジングブライት倶楽部公式サイト

<http://www.npoabc.or.jp/>

特定非営利活動法人**エイジングブライት倶楽部**

4. 各新聞のテキスト化作業予定期間

(1) 5紙のテキスト化の優先順と完成時期

下の「予定表 - 1」に見るように、まず静岡民友新聞に着手し、次いで静岡新報、最後に重新静岡、大務、函右の順でテキスト化を行い、向こう8年間で5紙全てのテキスト化を完了します。ただし、この予定は予定どおり無償ボランティアが確保でき、かつ前頁3の助成金その他の収入が順調に確保できることを前提としています。いずれかが予定どおりの確保ができなかった場合、8年計画が不足分だけ延長されることになります。

(2) WEB検索サイトの有償化開始時期

有償化は平成16年9月から開始しています。

予定表 - 1	平成 14年	平成 15年	平成 16年	平成 17年	平成 18年	平成 19年	平成 20年	平成 21年	平成 22年	平成 23年	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年
静岡民友新聞 紙面数 24,054 M24 ~ S16																
静岡新報 紙面数 65,027 M24 ~ S16																
重新静岡 M9 ~ M17 紙面数 3,945 静岡大務 M17 ~ M25 紙面数 8,867 函右日報 M12 ~ M18 紙面数 6,409																

7. 新聞WEBによる収益の長期的活用について(平成26年度以降の計画)

別紙資料「近代新聞テキスト化事業収支計画書」では平成26年以降ようやく累計赤字が解消し、年度収益を上げることが期待されます。

平成14年当初計画では有償ボランティアを早い時期から雇用することになっていましたが、実態としては当初期待していた国、公共機関等からの助成金がほとんど獲得できない状態であるため、変更計画(本計画書)では平成26年以降の4年間にようやく有償ボランティアの雇用が開始されます。

もちろんそれ以前に累積赤字が解消することが明らかになれば、雇用時期を早める事は可能とも考えています。

取らぬ狸の諺の範疇ではありますが、26年度以降に生まれる利益、特にテキスト化が終了する29年度以降について、当NPOの現在の不安定な財政基盤を根本的に支える財源となります。

当NPOが国や静岡県から委託されて実施している高齢者や障害者のための各種事業を、県や国に頼らず、NPO財政の中で行うことは、この新聞事業の収益を原資とすることではじめて可能となるものです。

添付資料

別紙資料 - 1 近代新聞テキスト化事業収支計画書

別紙資料 - 2 新聞入力基本説明書

別紙資料 - 3 新聞入力詳細説明書

